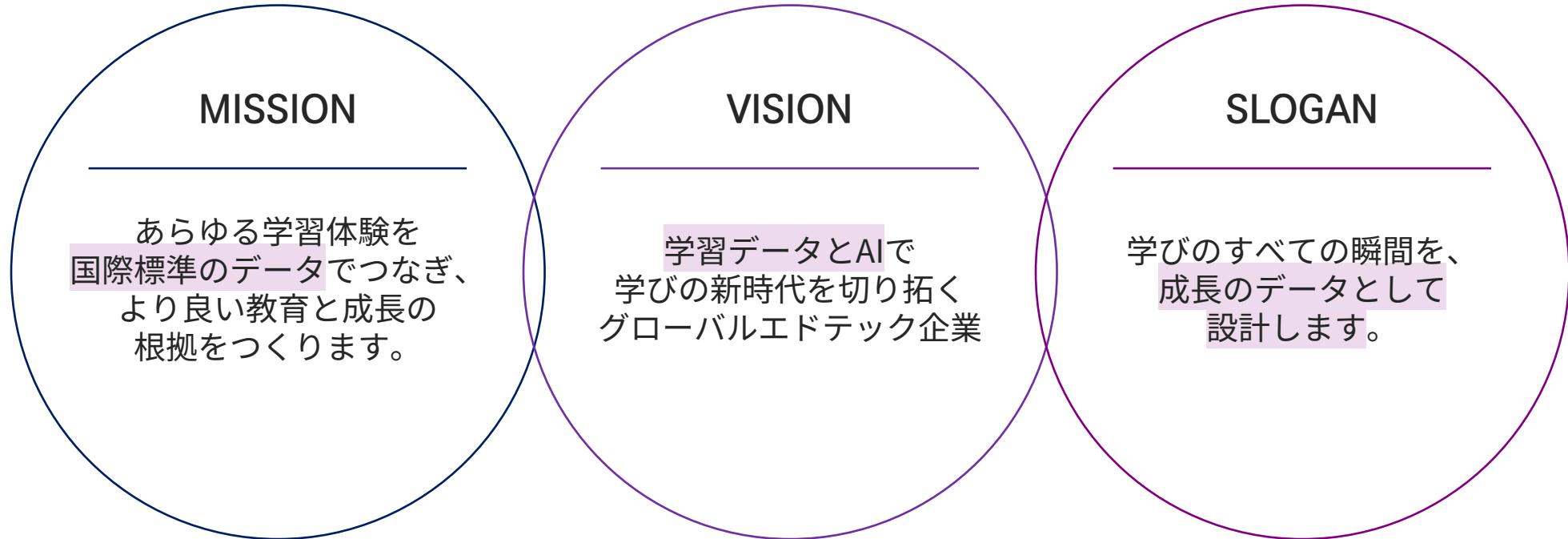


学びのすべての瞬間を、成長のデータとして設計します。

WICKED  STORM

経営理念

MISSION · VISION · SLOGAN



経営理念

SYMBOL

データ・チャート・竜巻



WICKED STORMのCIは、
「学習データとAIで学びの新時代を切り拓くグローバルエドテック企業」
というビジョンを込め、デジタル学習市場に新たな旋風を巻き起こす意志を象徴しています。
高度な人工知能技術をもとに、社会に貢献するデジタル学習サービスをつくり続けます。

沿革

HISTORY

学習データ技術企業として設立

- 2021 01 株式会社Wicked Stormを設立
01 KIRD、次世代統合教育システム高度化事業 - 学習分析コンサルティング
05 ビサン教育、Smart-Wangong プラットフォームのコンサルティング・構築
06 MPM、国家人材開発知能型オープンプラットフォーム構築（第2期） - LRS構築
- 2022 01 LRS（Learning Record Store）を開発
04 MSIT、社内研究所（人工知能教育技術研究所）の認定を取得
05 MPM、国家人材開発知能型オープンプラットフォーム（第3期） - ライブ映像xAPI収集
06 KERIS、K-エデュ統合プラットフォームISMP - 設計・学習分析標準の策定
08 ベンチャー企業認証を取得
08 KITA、全周期FTA統合プラットフォーム活性化事業
12 ソウル特別市、ソウル型教育プラットフォーム構築 - LRS構築

AIソリューションの開発・構築

- 2023 05 学習分析ソリューション「Lecognizer」をリリース
06 KERIS、AIデジタル教科書開発ガイドラインを執筆
07 KERIS、AI活用小学校算数授業支援システム高度化事業
08 LecognizerがADL（米国）のxAPI LRS認証を取得
09 MSS、中小企業技術開発「飛び石」支援事業に選定
10 KERIS、AIDT教育課程標準体系の配布モデル設計・試行運用
11 MOTIE、プロセス評価（学習診断）AI技術開発（1年目 - CASEに基づく知識空間構築）
12 東亜出版、AIデジタル教科書プラットフォーム構築
- 2024 01 KERIS、AI活用小学校算数授業支援システム運営事業
04 LecognizerがGS（Good Software）1等級認証を取得し、著作権を登録

- 2024 04 KERIS、AIDT学習データ活用体系 - データハブ・分析指標・標準体系・学習マップ
06 Lecognizerを調達庁デジタルサービスモールに商用ソフトウェアとして登録
06 学習分析診断・推薦モデルV1.0がAIモデル認証を取得（KOLAS）
08 特許出願：xAPI学習行動データに基づく異常学習検知システム
08 特許出願：学習者の傾向分析のためのLLMベースの学習者プロファイリング方法
- 2025 01 KERIS、AI活用小学校算数授業支援システム運営事業
02 特許取得：LLMベースの学習者プロファイリング方法（第10-2767110号）
05 MSS、中小企業技術革新開発事業（市場対応型）に選定
05 INNOBIZ（技術革新型中小企業）認証を取得（AA）
07 江原特別自治道教育庁、江原アイロAIプラットフォーム構築

AI事業の拡大・成長

- 2025 08 KERIS、AIデジタル教育資料の市・道教育庁学習データ収集連携体制構築
09 NICE D&R、Nomubi.com次世代システム構築
11 特許取得：xAPI学習行動データに基づく異常学習検知システム（第10-2883249号）
- 2026 01 江原特別自治道教育庁、江原アイロAIプラットフォーム運営
01 京畿道教育庁、ハイラーニングAIプラットフォーム運営
01 京畿道教育庁、京畿型AI教員コンピテンシー統合支援システム構築 - LRS構築
03 AIデジタル教育資料連携の学習データハブ - LRS保守
03 KERIS、国際標準に基づく学習データ標準化体系・活用モデル構築
04 1EdTech Korea設立理事会に参画、Global Contributing Memberに加入
04 MSS、2026年技術事業化パッケージ支援事業に選定（政府R&D優秀課題）
05 KERIS、公共デジタルバッジプラットフォーム構築のための運営モデル研究

事業領域

BUSINESS LINE

お客様の特性と環境に合わせたAIカスタム開発サービス、AI分析ソリューション、データコンサルティングサービスを提供します。



AIカスタム開発

お客様の環境とニーズに最適化した
AI技術を活用したカスタムシステムを
設計・構築・運用します。



AI分析ソリューション

学校・大学・企業・公共機関の
学習・コンピテンシー体系と連携できる
AI分析ソリューションを提供します。



データコンサルティング

データ品質診断・戦略、指標・体系、
AIモデル設計・開発など、データに基づく
意思決定支援サービスを提供します。

ソリューション

LECOGNIZER

AIによる異常検知を備えた国際標準の学習データリポジトリ

教育・学習・運営のあらゆる活動から生まれる学習データを国際標準でリアルタイムに収集・保存し、AIが異常の兆候を検知して通知します。

国際標準に基づく学習データの収集・保存

教員・学習者・管理者の活動から生まれる学習データを、国際標準でリアルタイムに収集・保存します。
異なる学習システムのデータも同じ基準で蓄積されるため、システムが変わっても学習データが途切れません。

Lecognizer AIによる異常兆候の検知（特許2件取得）

Lecognizer AIが学習データを分析し、通常と異なる兆候や多くの学習者がつまづいた箇所を見つけて知らせます。
確認が必要な兆候に優先順位を付け、管理者と教員が見落としやすいポイントをすばやく確認できるよう支援します。

データ照会・可視化・レポート

統合ダッシュボードと可視化チャートで、学習データの流れを直感的に確認できます。
条件別照会・フィルタリング、JSON/CSV出力、PDF/HTML/PNGレポートに対応します。

大規模運用に対応する拡張性と実証された導入実績（GS 1等級認証）

拡張性と高可用性を考慮した構成で、大規模データを安定して収集・分析します。
国家レベルの学習データハブや、政府機関・教育庁・企業に導入されています。



国際標準の学習データリポジトリ
Lecognizer | v1.0



ソリューション

LECOGNIZER 大規模処理能力

大規模な学習データを 安定して処理するソリューション

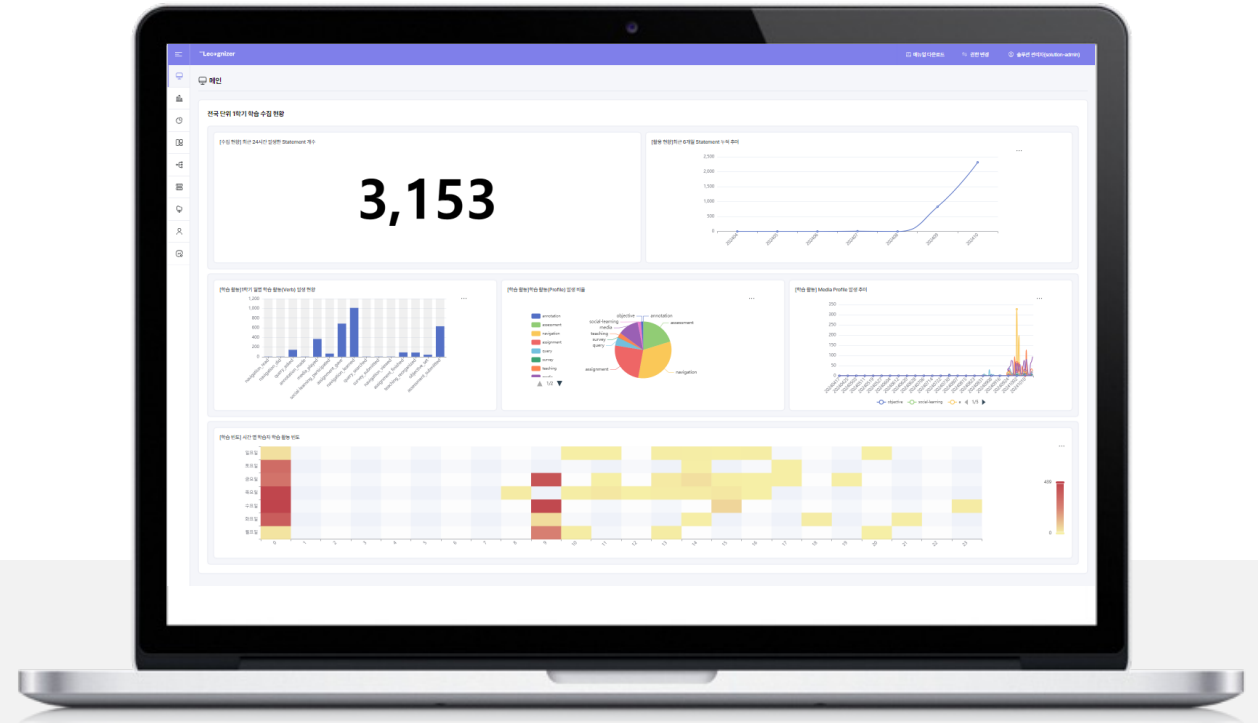
大規模な学習データハブを想定し、拡張性と高可用性を備えた構成で設計しました。
多様な規模の教育プラットフォームに適用できるよう設計されており、
学校、大学、企業・公共機関などで幅広く活用いただけます。

処理能力

11,000 TB/日・4億件/日・250 RPS/core

幅広い活用

規模を問わず教育プラットフォームに適用可能



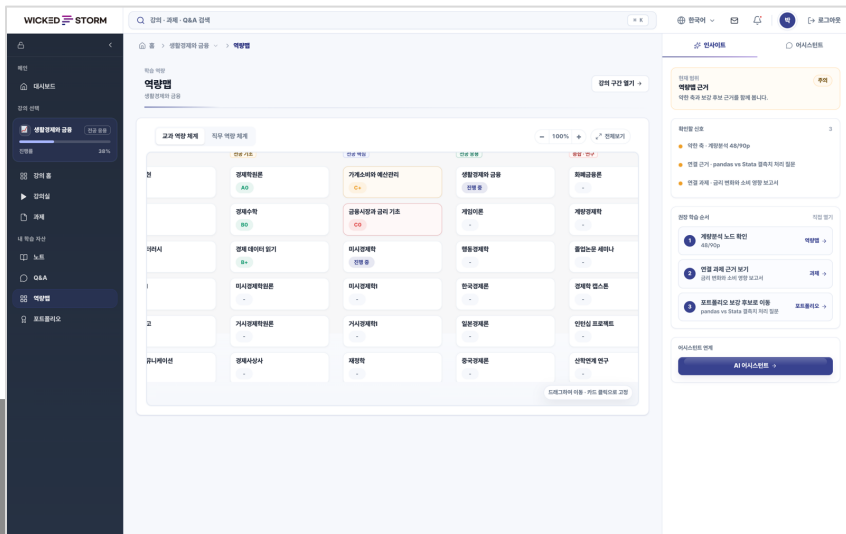
※ 処理能力の基準値（270万人規模の学習データハブの設計基準）

ソリューション

LEARNHUBBLE AI

AIと対話するパーソナライズ型の教育・学習プラットフォーム

LearnHubble AIは、管理者・教員・学習者がAIと対話しながら判断・実行できる学習体験プラットフォームです。



※ 開発中の画面（プロトタイプ、韓国語UI）

AIと対話する教育・学習プラットフォーム
LearnHubble AI

授業設計 | AIを活用した授業設計の改善

教員がAIの草案を確認・修正し、授業設計に反映します。

講義室 | AIとリアルタイムに対話

学習中に支援が必要なとき、AIパネルが自動で開きます。

課題 | 検知した兆候に応じてAIがヒントを提供

正解ではなく、構造と条件を重視したヒントをAIが提供します。

科目コンピテンシーマップ | 科目・職務コンピテンシー体系を確認

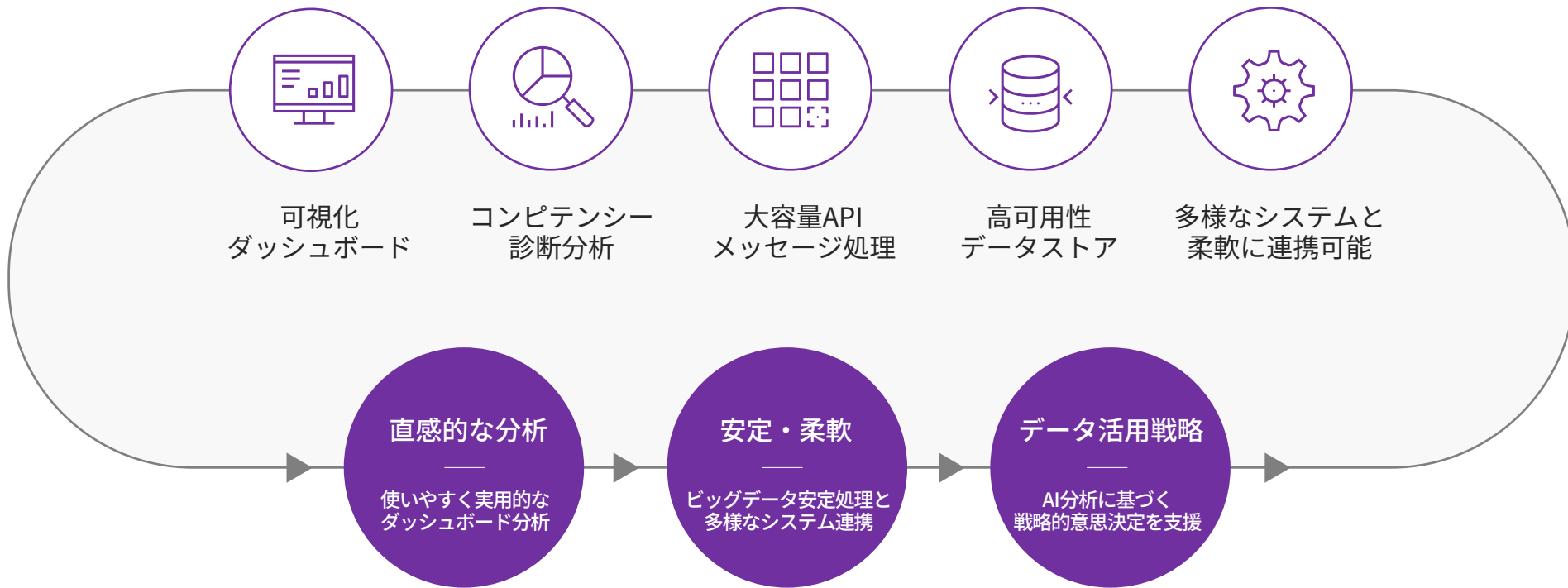
1EdTech CASEに基づくコンピテンシーマップとポートフォリオで体系を確認します。

ソリューション

LECOGNIZER

主な機能

教育機関・企業の学習・コンピテンシーデータの収集・分析・可視化に柔軟に対応するAI分析ソリューションです。



高性能・高信頼の学習・コンピテンシー分析に特化

導入実績

データコンサルティング

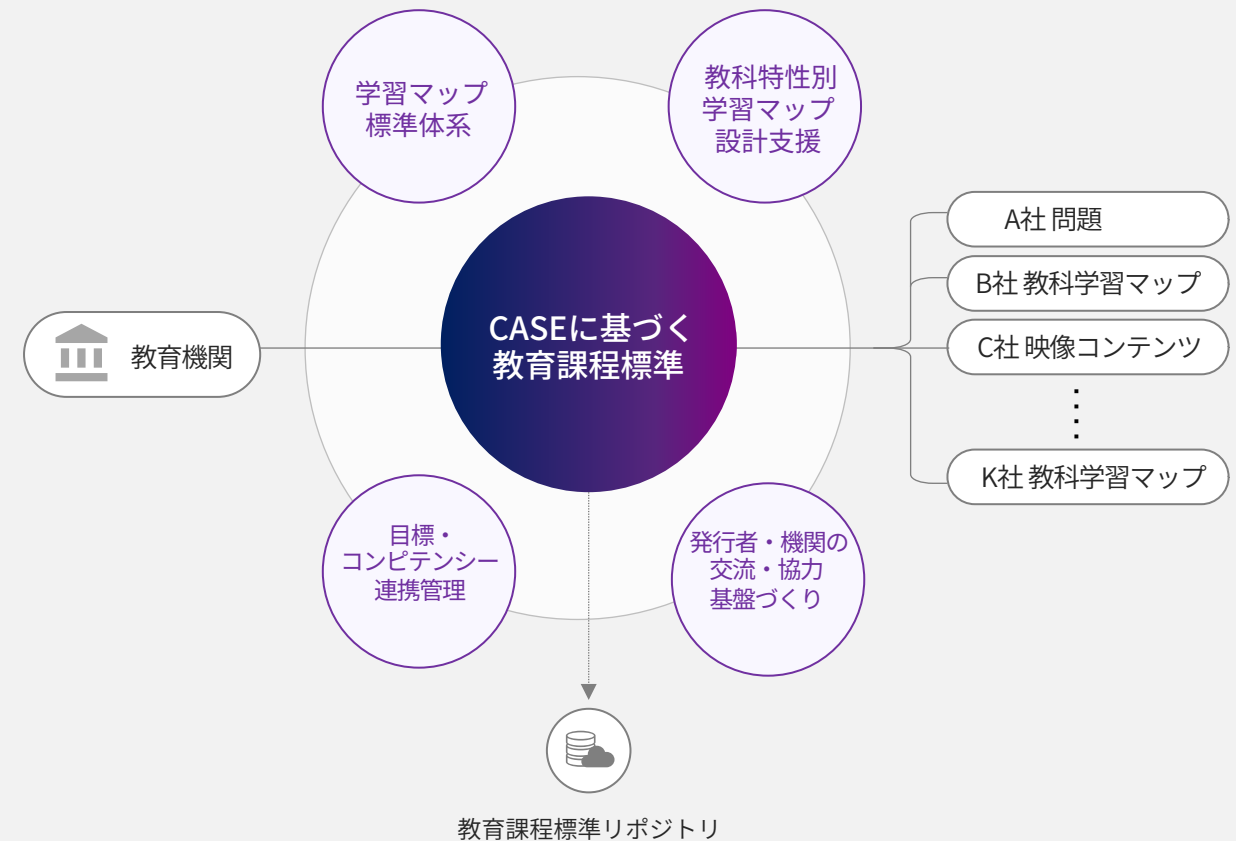
教育部 | 標準体系の構築

1EdTech CASEに基づく 教育課程標準体系の構築

AIデジタル教科書事業で1EdTech CASE¹⁾に基づく教育課程標準体系を構築し、教科書・コンテンツなど構成要素間の非対称性と断絶を解消し、学習目標とコンピテンシーを連携できる基盤を整えました。

さらに大学・公共機関・企業など多様な教育環境へ適用範囲を広げ、複雑な学習要素間の連携性と一貫性を体系的に確保できる基盤を提供していきます。

1) CASE (Competencies and Academic Standards Exchange) は、教育課程標準体系の実装に用いるエドテックの国際標準です。CASEの情報モデルの標準様式により、開発会社の教育課程体系や学習マップを国の教育課程と連携させます。



導入実績

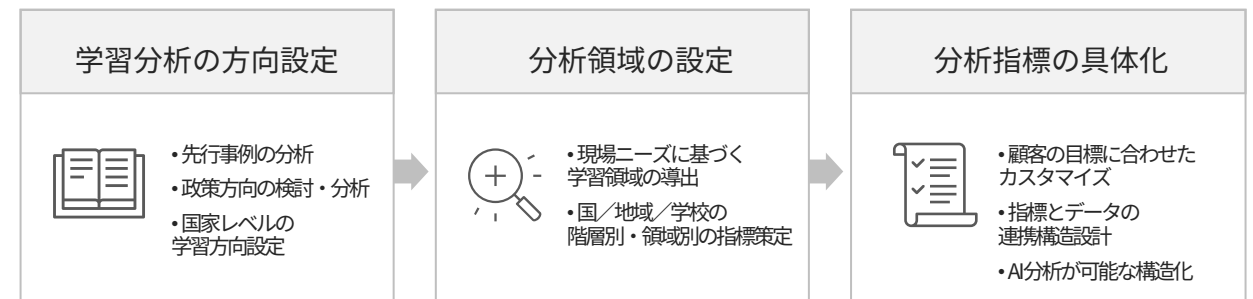
データコンサルティング

教育部 | 分析指標設計

AI学習分析のための 指標設計コンサルティング

教育データに基づく成果予測とコンピテンシー診断のための
核となる指標を設計・体系化するノウハウを有しています。

教育専門家・サービス運営者など多様な関係者の意見を反映し、
妥当性と現場適合性を備えた指標体系の設計経験をもとに、
企業・機関に最適化したカスタムAI分析体系を実現します。



国家レベル学習分析指標



導入実績

AIカスタム開発

教育部 | ハブシステム構築

AIを活用した学習データ ハブプラットフォーム構築

国際標準に基づき、数多くの機関や開発会社で発生する学習データをリアルタイムで収集し、誰もが活用できるデータ資産へと転換できるAIを活用した自動化データ環境を提供します。

長年にわたるAIハブシステムの設計・構築経験をもとに、
便利で安全な学習データ分析サービスを提供します。



1) 国家レベル（教育政策などのための指標）、地域レベル（市・道教育庁のニーズに基づく指標）、学校レベル（学校単位のニーズに基づく指標）で、AI・ビッグデータを活用した学習分析サービスを提供します。

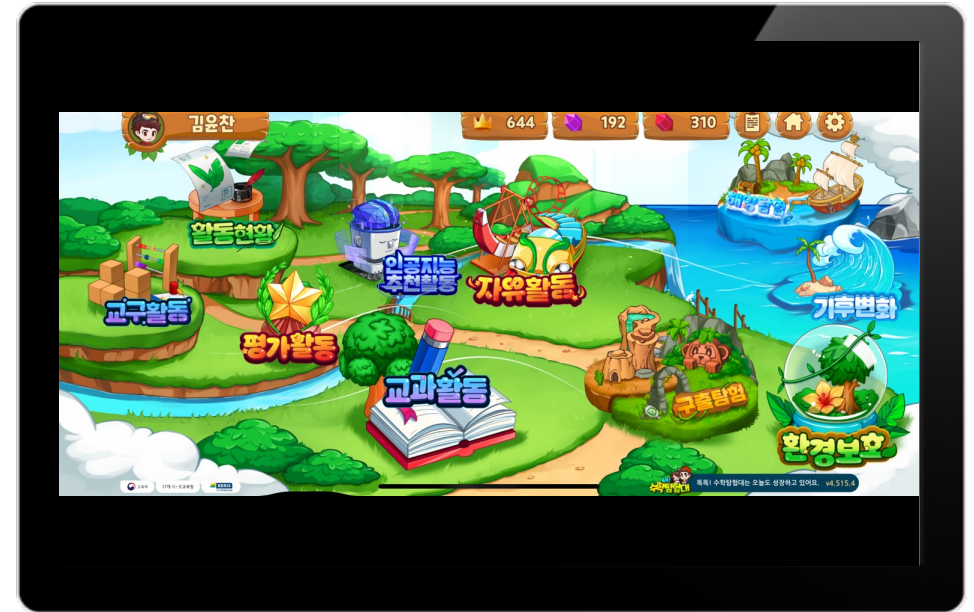
導入実績

AI分析ソリューション

韓国教育学術情報院（KERIS） | AI小学校算数授業支援システム

公教育の現場で実証された AI学習分析技術

「トクトク！算数探検隊」に適用されたAI分析技術は、
学習者のレベル診断と最適なコンテンツの推薦に活用されました。
児童の満足度とアルゴリズム検証の結果から、
現場での適用性と有効性が実証されました。



累計利用者数

240万人

アルゴリズム精度

93%

児童の満足度

平均90点

アルゴリズム適合率

95%

データ出典：
教育部 成果報告会・KOLAS測定

導入実績

その他の事例

AIと融合技術の高度化を通じて、適用領域と導入事例を継続的に拡大しています。

国家人材開発 知能型オープン プラットフォーム



ソーシャルコミュニティと
リアルタイムの大規模ウェビナーでの
学びをデータ化して収集しました。

ソーシャルラーニング

SNS

ウェビナー

ソウル特別市 ソウル型教育 プラットフォーム



メンター・メンティーの学習データを
映像で収集し、メンタリング中の感情や
発話も収集して深く分析できます。

メンタリング

感情分析

非構造化データ

東亜出版 AIデジタル教科書 プラットフォーム



東亜出版のAIデジタル教科書構築事業に
Lecognizerを提供し、xAPIプロフィール設計と
120種類以上のデータ体系構築を行いました。

AIデジタル教科書

xAPIプロフィール設計

導入実績

その他の事例

AIと融合技術の高度化を通じて、適用領域と導入事例を継続的に拡大しています。

KERIS



「トクトク！算数探検隊」 AI学習診断・推薦

小学校算数授業支援システムで
学習行動・学習経験データを収集し、
診断・推薦モデルを開発・適用しました。

診断・推薦モデル

学習報酬体系の策定

教育部



AIデジタル教育資料 学習データ活用体系

AIデジタル教育資料の多様な
学習データを国際標準で収集し、
国家学習分析データ体系を構築しました。

CASE標準体系の構築

学習データハブ構築

当社の強み

AI・データ専門組織

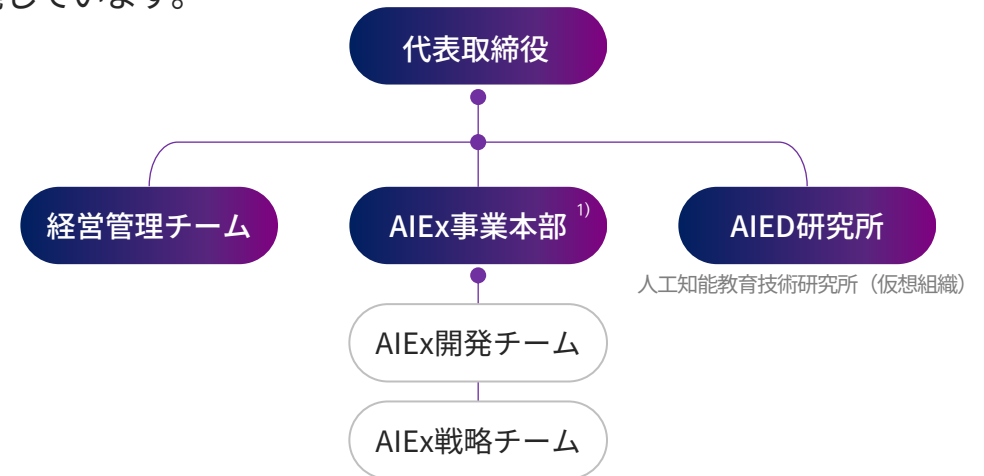
科学技術情報通信部認定の社内研究所（人工知能教育技術研究所）を中心に技術を開発しています。

エドテック専門人材

AIプラットフォーム開発者

データコンサルタント

AI専門人材



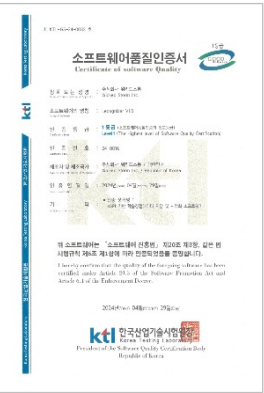
1) AIEx事業本部：AIアルゴリズム技術とデータの専門性を基に、企業・機関の課題解決に向けてお客様に合わせたコンサルティング、システム設計・構築、AIモデル開発など、デジタル戦略パートナーの役割を担います。

当社の強み

実証された技術力

Wicked Stormの技術力と将来の成長性は、さまざまな機関から公式に認められています。

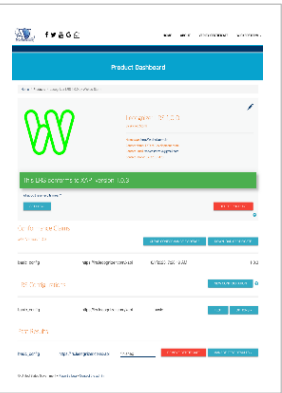
GS認証



認証番号：KTL-GS-24-0035号
ソフトウェア名：Lecognizer V1.0
認証等級：1等級
認証品目名：xAPIに基づく学習体験
データ保存・可視化ソフトウェア
認証機関：韓国産業技術試験院（KTL）

ソフトウェアの技術性・安定性を確保

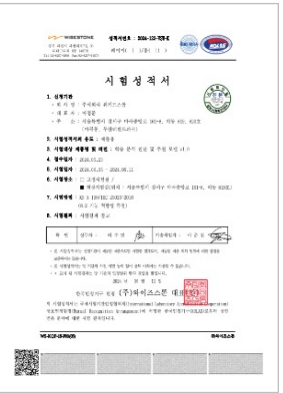
LRS国際認証（ADL）



製品名：Lecognizer LRS 1.0.0
企業名：Wicked Storm
xAPIバージョン：1.0.3
認証日：2023年8月1日
認証機関：ADL（米国）

グローバルな学習データ標準規格に準拠
データ収集の正確性・精度を認定

AIモデル認証



製品名：学習分析診断・推薦モデルv1.0
企業名：株式会社Wicked Storm
試験項目：AIアルゴリズム
認証番号：2024-122-VSW-K
認証機関：KOLAS

AIアルゴリズムの機能適合性を確保

当社の強み

実証された技術力

Wicked Stormの技術力と将来の成長性は、さまざまな機関から公式に認められています。

AI技術特許



出願番号：10-2024-0111545
登録番号：第10-2767110号
発明の名称：学習者の傾向分析のための LLMベースの学習者プロファイリング方法
出願人：株式会社Wicked Storm
出願日：2024年8月20日

学習者分析AIアルゴリズム技術

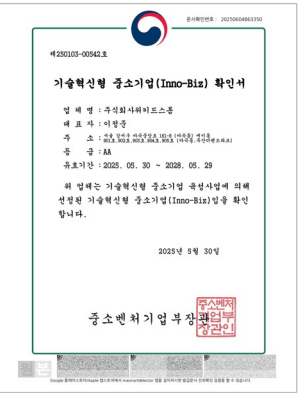
AI技術特許



出願番号：10-2024-0111546
登録番号：第10-2883249号
発明の名称：xAPI学習行動データに基づく異常学習検知システム
出願人：株式会社Wicked Storm
登録日：2025年11月4日

学習行動の検知・予測AIアルゴリズム技術

ベンチャー・INNOBIZ認証



学びのすべての瞬間を、成長のデータとして設計します。

WICKED  STORM

会社名	株式会社Wicked Storm（ウィキッドストーム）
代表取締役	イ・ジョンジュン（Jeongjun Lee）
設立日	2021年1月6日
事業分野	AI開発・AI分析・データコンサルティング
ウェブサイト	wickedstorm.kr
メール	manager@wickedstorm.kr
電話	T. +82-2-2205-1470
住所	ソウル特別市江西区麻谷中央路161-8 A棟901～905号（韓国）

WICKED  STORM